



そうじゃ健康マイポイントをためて 豪華賞品をGETしよう!

My Point

「そうじゃ健康マイポイント」は市民の皆さんが主体的に健康づくりに取り組み、健（検）診を受診したり、健康づくり事業に参加するとポイントがもらえる制度です。3ポイントためて応募すれば、抽選で100人に豪華賞品が当たります。

健康意識を高め、増大する医療費の抑制と健康寿命の長期化を目指しましょう。

問い合わせ 健康づくり課健康増進係 (☎8259)

健康マイポイントQ&A

- Q1 対象者は?
A1 総社市に住所を有する満20歳以上の人
- Q2 そうじゃ健康マイポイントの実施期間は?
A2 4月1日から平成27年2月28日まで
- Q3 そうじゃ健康マイポイントの応募期間は?
A3 6月1日から平成27年2月28日まで
- Q4 そうじゃ健康マイポイントの参加方法は?
A4 次の①～③のとおり
- ①そうじゃ健康マイポイントカードを手に入れる（広報そうじゃ6月号や応募ボックス設置場所で配布。市ホームページからもダウンロードできます）
- ②登録事業に参加し、ポイントを獲得する（カードにスタンプを押す。スタンプは登録事業の会場と応募ボックス設置場所に用意しています。抽選への参加には健康診断が各種検診の受診が必要です）
- ③豪華賞品が当たる抽選に応募する（カードに必要な事項を記入し、応募ボックスに入れるか郵送してください）

賞品決定!

特賞
「健康でHAPPY・そうじゃ賞」
賞金10万円1本

A賞
「リフレッシュで健康・そうじゃ賞」
旅行クーポン券3万円11本

B賞
「地食べ・食べて健康・そうじゃ賞」
●地食べ・そうじゃ特産品詰め合わせ

「吉備路・運動で健康・そうじゃ賞」
●医師が勧める健康枕
●振動クッションマッサージャー
●体組成計ヘルスメーター
●自動血圧計

☆B賞は5千円相当
上記の5種類から1つ選べる 85本

特別賞
「ユニークな健康づくり宣言・そうじゃ賞」
そうじゃ!ヘルシーメニューチケット
5千円分 3本

禁煙外来治療費を助成

禁煙支援対策として、10月1日から、禁煙外来を実施している医療機関で禁煙治療を受けた費用の一部を助成します。

◆対象者 次の要件を全て満たしている人
①総社市に住所がある20歳以上の人 ②10月1日以降に禁煙外来を実施している医療機関で治療を開始し、終了した人。（禁煙治療期間は医療機関により異なりますが約3か月）③市税を完納している人 ※申請・助成は年度内に1人1回限りです。

◆助成額 要した治療費の3分の2（上限1万円）
※例えば、医療保険の適用を受けている人が禁煙外来で禁煙治療を受けると、大抵の人は約1万9000円かかります。その費用の3分の2の額は約1万2000円となりますが、上限が1万円なので助成額は1万円となります。

◆申請に必要な書類など
①禁煙治療費助成申請書 ②禁煙外来を実施している医療機関で発行された領収書と診療明細書（受診者名が記載された原本）③印かん④通帳

問い合わせ 健康づくり課健康増進係 (☎8259)

注意 破裂事故発生!至急確認を エアゾール式簡易消火具

エアゾール式簡易消火具による破裂事故が市内で発生しました。大きな音を伴い破裂する恐れがあります。同様の商品があればメーカーに連絡してください。

破裂した消火具

◆対象商品
ヤマトプロテック社製エアゾール式簡易消火具（ヤマトボーイKT、FMボーイK）で、品質保証期間が2005年1月から10月までのもの

◆メーカーフリーダイヤル
☎0120-801-084

問い合わせ 消防本部予防課 (☎8343)

吉備線LRT化の協議に臨むJR西日本真鍋精志代表取締役社長（左から2人目）、片岡総社市長（右から3人目）、大森岡山市市長（右から1人目）ら



JR吉備線LRT化初の3者会談 岡山市・JRと協力し、年内に基本計画案を提示

JR吉備線のLRT（次世代型路面電車システム）化について共同して議論を進めようと、8月22日、片岡総一総社市長、大森雅夫岡山市市長、真鍋精志西日本旅客鉄道株式会社代表取締役社長の3者が、岡山市役所で初会談。LRT化の議論のたたき台とする計画素案について、「岡山・総社の現状と課題や必要性」に関するものを、9月から10月ごろ、「運営主体、費用負担、運行計画など」に関するものを、11月から12月ごろに提示する方針で一致しました。

会談後に行われた共同記者会見で片岡市長は、「3者協議の一翼を担うものとして、総社市のアイデアを素案に盛り込んでいきたい。併せて、吉備線沿線を含む総社市東部地域の農業振興地域から市街化区域への移行を、国や県へ訴えながら、両者と協力して進めていきたい」と意気込みを話しました。大森市長は、「岡山市としてはコンパクトシティー化を目指す。LRTの検討を深めるだけでなく、将来の岡山市の姿をリンクさせて考えることも必要



会談後の共同記者会見。JR西日本中村圭二郎岡山支社長は、「将来のまちを見据え、持続可能な交通体系の整備を考えていきたい」と話した（写真右）

だろう」と述べました。また、真鍋社長は会談前のあいさつで、「鉄道の活性化をテーマにやってきたが、JRだけでは実現できない。吉備路にある観光やマラソンなどを生かして活性化につなげていきたい」と語りました。

今後素案作りは、3者によるトップ会議と実務担当者によるワーキンググループが連携して進めていきます。また、有識者や市民、国・県の職員からの意見を聞く場を設けます。

問い合わせ 人権・まちづくり課 安全安心係 (☎8249)

吉備線開業110周年記念事業 吉備線あの目の写真コンテスト

～生いたちから現在まで～

募集写真 吉備線沿線、駅舎に関連する懐かしい写真
応募サイズ デジタル：2300×3500ピクセル推奨、プリント：2L以上推奨
応募方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と分かる範囲で撮影場所、撮影年月日を添えて、郵送か市観光協会のホームページから

応募締切 10月24日(金)※必着

応募条件 ①写真は複製でかまいません（応募作品は返却しません）②権利者から発表を許されているもの ③写っている人物や施設の所有者などの承諾を得ているもの

入賞 最優秀作品1点：3万円分商品券、優秀作品2点：1万円分商品券、いずれも副賞：応募作品によるオリジナルカレンダー（A2サイズ）

応募先・問い合わせ 市観光協会（総社駅前観光案内所、☎1470、〒719-1136 駅前一丁目1番1号、ホームページ <http://www.soja-kankou.com/oubo/>）